

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 臨床実習I の具体的な目標

<p>一般目標 GIO</p>	<p>統合講義・OSCEで得た知識、実技を基に、担当症例に必要な検査、診断、治療法を提示し、患者の診察や症例報告が適切に行える能力を習得する。</p>
<p>行動目標 SBOs</p>	<p>耳鼻咽喉科・頭頸部外科全般の視診、触診ができる。</p>
	<p>聴力検査、平衡機能検査、嗅覚検査の方法、意義を理解し、一部は自身で実施できる。</p>
	<p>外来患者に対して適切な態度で問診を行い、必要な検査や鑑別疾患を列挙できる。</p>
	<p>耳、鼻副鼻腔、咽喉頭、頸部の手術に必要な解剖を理解し、説明できる。</p>
	<p>入院患者(担当症例)に対して、適切な態度で接し、問診、診察、手術への参加を行い、術後の経過を把握し、担当医と議論することができる。</p>
	<p>担当症例の経過をまとめ、適切にプレゼンテーションができる。</p>